

## 栗子トンネル(仮称)貫通式のお知らせ ～全国最長の無料の道路トンネルが誕生！～

栗子トンネル(仮称)は、東北中央自動車道(福島～米沢)間の福島県と山形県県境に位置する延長約9kmのトンネルであり、完成すると無料道路では全国最長の道路トンネルとなり、有料道路も含め全国で5番目(東北で1番)に長い道路トンネルとなります。

当該区間が供用すると、所要時間が大幅に短縮されるだけでなく、冬期のスタック車による通行障害や豪雨等による通行止めを回避することができるなど、観光や物流等地域経済の各方面に大きな効果をもたらします。

今般、栗子トンネルが3月に貫通する運びとなり、下記のとおり貫通式を執り行うこととなりましたのでお知らせいたします。

### 記


1. 式典日時：平成26年3月22日(土曜日) 10:00～11:00頃
2. 式典場所：福島県福島市飯坂町中野地内・山形県米沢市万世町刈安地内  
(栗子トンネル坑内 山形県・福島県県境)
3. 主催：清水・大豊特定建設工事共同企業体(福島側)  
三井住友建設株式会社(山形側)
4. 式典内容：別紙1のとおり  
貫通式終了後、引き続き貫通祝賀式を開催します  
※会場の都合などにより一般の方のご来場はできませんので、  
予めご了承願います。

### 【栗子トンネルの概要】

所在：福島県福島市飯坂町中野地内～山形県米沢市万世町刈安地内  
延長：8,972m  
幅員：9.5m(1.25+3.5+3.5+1.25)  
車線数：2車線

【発表記者会：福島県政記者クラブ、山形県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、米沢市役所記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会】

### 問 い 合 わ せ 先

《事業に関して》		《貫通式・施工内容に関して》		
 国土交通省	国土交通省 東北地方整備局 【福島側】福島河川国道事務所 電話024-546-4331(代) 副所長 佐藤利美(内線205)	【福島側】清水・大豊特定建設工事共同企業体 電話024-529-7412 所長 新居直人		
	【山形側】山形河川国道事務所 電話023-688-8421(代) 副所長 伊藤啓一(内線205)	【山形側】三井住友建設株式会社 電話0238-29-0921 所長 牛田久雄		

【福島河川国道事務所HP】URL：<http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>  
 【山形河川国道事務所HP】URL：<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/>



# 東北中央自動車道 (福島～米沢北)



トンネル内の工事  
切羽の様子



小川橋(243m)  
張り出し工法



東北中央自動車道  
整備区間図  
ネットワークはH25.6現在

凡例	
—	開通区間
—	事業中区間 (暫定区間) (直轄高速)
—	計画区間
●	JCT
○	IC
( )	建設中の名称

東北中央自動車道(福島～米沢北)(延長37km)は平成10年度に日本道路公団(現在、東日本高速道路株)が事業着手、平成15年度から国土交通省が工事を進めています。中でも栗子トンネルは「雪に強く信頼性の高い道路」にするため現在の国道13号より約190m低い位置を通過し、総延長は約9kmとなります。平成29年度の供用を予定しています。



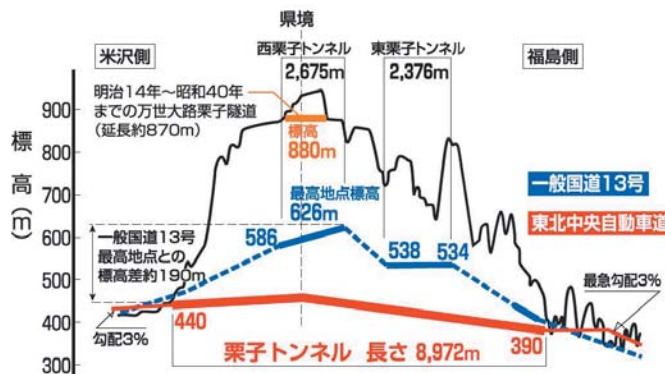
## 万世大路

～萬世ノ永キニ渡リ人々ニ愛サレド道ナレ



第一世代(右)栗子山隧道  
第二世代(左)栗子隧道

万世大路(明治天皇命名)とは、福島と米沢を結ぶ幹線道路のこと。現在の国道13号は第三世代。東北中央自動車道は第四世代にあたります。常にその時代の最新技術をもって建設されている。平成24年9月に土木学会の選奨土木遺産に認定されました。



- 第一世代 栗子山隧道(明治9年8月～明治14年9月)荷馬車のみ可。米国製最新鋭削岩機を投入して工事。
- 第二世代 栗子隧道(昭和8年4月～昭和12年3月)栗子山隧道870mのうち810mを活用し拡幅。自動車通行可能だが冬期5箇月は積雪のため通行不可。
- 第三世代 現在の栗子道路(昭和36年10月～昭和41年5月)
- 第四世代 東北中央自動車道



栗子隧道の工事  
昭和9年頃



東西栗子トンネル竣工式  
昭和41年5月29日



## 栗子トンネル貫通式

日時 平成２６年３月２２日（土）  
１０：００～１１：００  
会場 栗子トンネル坑内（山形県・福島県県境）  
主催 福島側：清水・大豊特定建設工事共同企業体  
山形側：三井住友建設株式会社

### 次 第

- 一、開式（※）
- 一、貫通発破（※）
- 一、貫通確認・貫通報告（※）
- 一、貫通点清め
- 一、通り初め
- 一、樽神輿入場
- 一、子供樽神輿入場
- 一、施工者謝辞
- 一、閉式

（※）は、貫通点を挟み福島側と山形側で各々開催

## 栗子トンネル貫通祝賀式

日時 平成２６年３月２２日（土）  
１１：００～（１時間程度）  
会場 栗子トンネル坑内（山形県・福島県県境）  
主催 福島市、米沢市  
清水・大豊特定建設工事共同企業体  
三井住友建設株式会社

### 次 第

- 一、開式
- 一、主催者挨拶
- 一、事業経緯説明
- 一、来賓挨拶
- 一、来賓紹介・祝電披露
- 一、意見発表
- 一、鏡開き
- 一、乾杯
- 一、万歳三唱
- 一、閉式

